

毎日ユニバーサル委員会シンポジウム 「ともに。～私たちにできること」のご案内

毎日新聞社（東京都千代田区、社長・丸山昌宏）は10月14日18時から、文京シビックホール小ホール（東京都文京区春日）で「ともに。～私たちにできること」を開催します。

東京2020オリンピック・パラリンピックのオフィシャル新聞パートナーである毎日新聞社は、すべての人が平和に、平等に暮らし、いきいきと輝く「共生社会の実現」を目指しています。

本シンポジウムでは、バリアーゼロや共生社会に向けた提言を行ってきた毎日ユニバーサル委員会委員に、共生社会と東京2020大会についてお話しいたします。

また、東京2020パラリンピックに出場が内定しているアスリートなどにパラリンピックと共生社会についてのお話を伺います。

■実施概要

<日時> 10月14日（水）18時～（入場無料）

<会場> 文京シビックホール小ホール

東京都文京区春日1-16-21

東京メトロ後楽園駅、都営地下鉄春日駅直結）

<出演>

第1部 「パラリンピックが発展させる共生社会」

前川楓選手（陸上競技）

太田渉子選手（テコンドー）

山田拓朗選手（競泳）

越智貴雄さん（写真家）



（左上から時計回りに）前川楓選手、
太田渉子選手、越智貴雄さん、山田拓朗選手

第2部

「withコロナで迎える
東京2020オリンピック・パラリンピック」

毎日ユニバーサル委員会委員

河合純一氏（日本パラリンピック委員会委員長）

川内美彦氏（東洋大学非常勤講師）

河本宏子氏（ANA総合研究所取締役会長）

鈴木大地氏（スポーツ庁長官）

田中里沙氏（事業構想大学院大学学長）

・主催 毎日新聞社 ・共催 東京都文京区

・後援 日本オリンピック委員会（JOC）、日本パラリンピック委員会（JPC）

*登壇者が変更になる場合がございます。

*オンラインによるライブ配信も実施する予定です。新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインのみでの開催となる場合があります。

*19時より、来場された記者を対象に、登壇するアスリートへのインタビューを行います。新型コロナウイルス対策のため、オンラインで行います。

<取材申し込み>お名前、所属先、携帯電話番号、メールアドレスを明記。Oly-para@mainichi.co.jp宛てにメールでお送りください。（締め切り10月5日）

■本件に関する問い合わせ

毎日新聞社オリンピック・パラリンピック室 ☎03(3212)2908＝平日10時～17時

ともに生きる。ともに輝く。